



Japan Wi-Fi

POPCHAT@Cloud

国内トップシェア！ホテルWi-Fiの課題をまとめて解決

1,300余のホテルWi-Fiでトラブルをなくし顧客満足度UPを実現！

外国人宿泊客の増加に伴い高まるリスク...対策はしていますか？

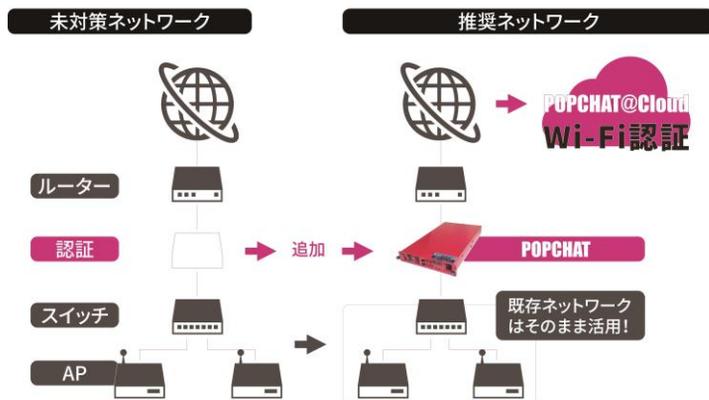
様々な原因によるネットワーク障害や、外国人からのお問合せ増加は、**業務効率の低下**や**顧客離れ**につながります。

そのような課題を解決するためには**POPCHAT**の導入が必須です。

POPCHAT



既存のネットワークにアドオンするだけ簡単導入！



Wi-Fiの「遅い！」「繋がらない！」の**対策**は、これで万全！ ホテルWi-Fiゲートウェイのデファクトスタンダード

POPCHATが提供する5つの「価値」

1 ◆安定・安心

海外スマホによる過度なネットワーク占有で障害が多発！POPCHATがあれば自動で障害要因を検知・制御し、Wi-Fi環境を守ります。

- ▶ 障害原因を自動検知&自動制御
- ▶ 24時間TELサポートで安心
- ▶ 万が一の障害にも素早く対応

質の高いWi-Fi環境をキープ！

2 ◆業務効率UP

お客様のクレーム・お問合せはフロントにきます。**POPCHAT**を導入することで3つの問合せ対応を減らします。

- ▶ 「設定」に関する問合せ対応が減ります。
- ▶ 「外国人」からの問合せ対応が減ります。
- ▶ ご利用「最中」の問合せ対応が減ります。

対応を減らしてコスト削減に！

3 セキュリティ

認証設定をフロアで使い分けが可能で、非宿泊ゲスト等の不正使用、乱用を防止します。

例えば…

- ▶ 宿泊客は
規約に同意の1クリックだけ
24時間利用可能
- ▶ 非宿泊ゲストは
時間制限付きのIDを発行

4 記録管理

ログの保管だけでなく解析システムも備わっているため、様々な利用方法があります。

- ▶ 障害時
障害原因の解析
- ▶ 利用動向分析
客室Wi-Fi稼働率
国別利用動向、等

5 マネジメント

管理者に嬉しい機能！利用状況の見える化と、利用者への情報配信が可能です。

- ▶ 利用状況の見える化
リアルタイムと過去履歴
迷惑ユーザー状況
- ▶ 情報配信
朝食やチェックアウト時刻、等

ホテル向けWi-Fiゲートウェイ「POPCHAT」は、宿泊客やホテルの管理者に嬉しい機能・サービスが満載です！

Wi-Fi環境を守り、安心できる

24時間いつでも電話可能なサポート

万全な情報配信機能も

お客様の用意した言語毎のHPや、IMA.CoCoを使った地域/館内情報を配信できる他、災害時には地域毎の防災防犯情報を自動収集自動配信。

障害原因の検知 & 自動制御

24時間365日のTEL対応

設定済機器の先出センドバック



サービス向上でお客様対応を減らして業務効率UP!

プラグ&プレイ

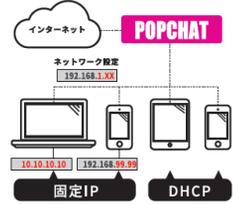
利用手続きをスムーズに

お客様側端末の「設定変更なく」簡単にWi-Fiをご利用いただけます。

ネットワークの安定稼働

利用最中も快適に

Wi-Fiの安定稼働に悪影響を及ぼす異常な通信占有を行う発信元をいち早く検知して特定し、自動で制御を行います。



安定 & 安心

障害原因の発生を迅速特定し制御未然に防止

認証設定を使い分けて不正利用防止！

認証で不正利用防止

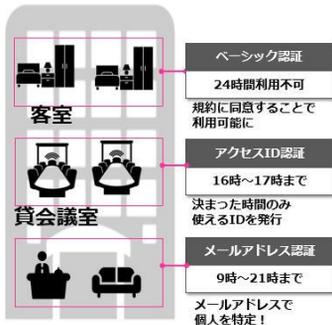
きちんと認証

Wi-Fi利用時に認証をすることで犯罪利用などの悪用を防止します。

柔軟な認証設定

エリア毎に細かく設定

利便性とセキュリティを調節できます。



認証方法を選ぶ × 接続可能時間設定 × リダイレクトURL

モーニングアンケートで宿泊客の声を収集！

客室アンケート回収率アップに貢献

質問や選択肢を、ホテルが自由に設定可能

例えば、Wi-Fi利用者に対して以下のようなアンケートを表示させることができます。

スタッフの対応について

お部屋について

朝食バイキングについて…etc



充実したインバウンド対策

多言語対応

自動識別×自動切替

認証画面もホテルホームページも、利用者の言語に合わせて自動で表示



最大で12言語に対応



災害情報の配信

必要に応じて災害チャンネルに切替

地域毎の災害情報や行政・警察・消防からの防災防犯情報などを自動的に収集してタイムライン配信します。

災害チャンネル



切替

✓ 平常時には館内チャンネル
ホテル館内/周辺の情報を配信可能。



キャッシュレス決済対応

中国人観光客には当たり前

QRコード決済等、現金やカード決済を嫌う宿泊客の為にキャッシュレス決済にも対応。



QR決済

導入事例(一部)

